



おりーぶたより

今月の行事予定

十月五日(火)
華泉流舞踊会
十月十一(月)
いも煮会



神意月について

十月は別に神無月と言われ、その語源は神を祭る月であることから「神の月」とする説が有力とされ、「無」は「水無月」と同じく「の」を意味する格助詞「な」とされる。

中世の俗説には、十月に全国の神々が出雲大社に集まり、諸国に神がいなくなることから、「神無月」になったとする説があり、出雲国(現在の島根県)では反対に「神有月・神在月(かみありづき)」とも呼ばれます。

その他の説では、雷の鳴らない月で「雷無月(かみなしづき)」が転じたとする説や、新穀で酒を醸す月なので「醸成月(かみなしづき)」が転じたとする説があります。

施設アルバム

9月22日には聖心三育保育園の園児たちの敬老の日訪問があり、可愛いお遊戯や歌を披露して頂きました。



みんなそろってお遊戯です



笑顔で握手をしました。

9月20日に施設で長寿祭を行いました。今年は初めてマグロの解体ショーを行い、目の前で行われる解体ショーに利用者様も驚きの様子でした。まずは試食をしてそのあと昼食にお刺身を頂きました。



いよいよ解体ショーの始まりです



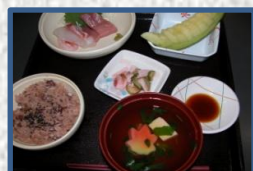
皆さん真剣なまなざしです



司会も得意の喉で盛り上げました♪



刺身の出来上がり。お昼は赤飯と一緒にどうぞ～



投稿コーナー

入所者の羽田博子様から手編みの作品と、短歌をお預かりしました。

くまがい草
涼々しく立てり
ほろを背に



羽田博子様

健康一口メモ ～秋の腰痛～

毎年夏の暑さが一段落し、秋が近づく頃になると多くなるのが、ぎっくり腰なんです。

これは夏の暑さや疲れによる内臓疲労からのものが多いようです。特に夏は内臓の中でも腎臓が一番疲れてしまう季節なんです。腎臓の主な働きとしては「尿」を作ること。これは血液をろ過することにより老廃物を排出する働きです。他にも腎臓は赤血球を作る指令を出したり血圧を調整したりする働きもしています。

腎臓は体内において様々な水分調整、血圧調整をしてくれているのです。夏は汗の分泌も活発になり、そうした時に一生懸命働いてくれたんです。腎臓はちょうど体の両腰の上部辺りの位置にあります。この腰の位置にある為、疲労を起こすことで急性の腰痛が引き起こされてしまうと考えられます。

職員紹介



安齋忠治 さん

血液型:A型

趣味:山登り(ハイキング程度)スキー、ギター少々

抱負:今まで障害施設で働いておりましたので、すべてが一からのスタートになります。先輩職員に教えて頂きながら利用者さん一人一人の特性や援助方法を把握し一日も早く皆様方に信頼されるように頑張ります。



西 寛美 さん

血液型:AB型

趣味:デイスニーランド&シーの情報収集

抱負:PTとして利用者さんの生活を第一に見れるように頑張りますのでよろしくお願い致します。

職員からひとこと

※まじめで笑顔でいつも利用者の方に接している姿がみられます。

※何事にも一生懸命取り組むがんばりやさんです。これからも利用者様のために一緒に頑張っていきましょう。